

令和6（2024）年度栃木県危機事象対応図上訓練企画運営業務委託
公募型プロポーザル 審査基準

- (1) 企画提案書の審査は、5名の審査委員が、企画提案書及び審査会にて実施するプレゼンテーションに基づき、規定する審査項目及び配点により採点を行う。
- (2) 企画提案者の中で、各委員による評価点の平均点が最も高い者を契約候補者とする。
- (3) 上記(2)の場合において、該当する企画提案者が複数あった場合は、各委員の最高得点が最も多かった者を契約候補者とする。
- (4) 上記(3)の場合において、該当する者が複数あった場合は、委員会で審議の上、契約候補者を決定する。
- (5) 提案者が1者の場合は、各委員の評価点の平均が60点以上である場合に限り、委託契約候補者とする。

【審査項目及び配点表】

区分	評価内容	評価点 【5段階】	加重比率	配点
企画提案	訓練の目的・内容を十分に理解し、仕様書を踏まえた提案内容になっているか。	5	2倍	10
	仕様書の訓練想定を踏まえ、より詳細かつ具体的な危機事象の背景設定を提案できているか。	5	3倍	15
	仕様書の訓練想定を踏まえ、より詳細かつ具体的な危機事象の進行タイムライン概案を提案できているか。	5	3倍	15
	想定する図上訓練（討議型方式）の手法や内容を的確に把握し、議論を深められるような具体的な訓練の進行内容を提案できているか。	5	3倍	15
	今後の訓練や危機事象対応の改善に資する提案（マニュアルの改善点含む）を効果的に行えるような、具体的な訓練評価手法を提案できているか。	5	3倍	15
業務遂行人員体制	業務遂行のために必要な専門的知識を有した人員体制となっているか。	5	2倍	10
類似業務実績	類似業務を実施したことがあるか。 （例）テロ事案等を想定した訓練（実働・図上）の企画運営業務、委託者及び関係機関の連携強化を図る検討会等の企画運営業務	5	2倍	10
工程	業務の実施手順を的確に想定しているか。	5	1倍	5
見積額	業務に見合った適切な経費であるか。	5	1倍	5
合計				100

【評価基準】

区分	評価点
優れている	5点
やや優れている	4点
普通	3点
やや劣る	2点
劣る	1点